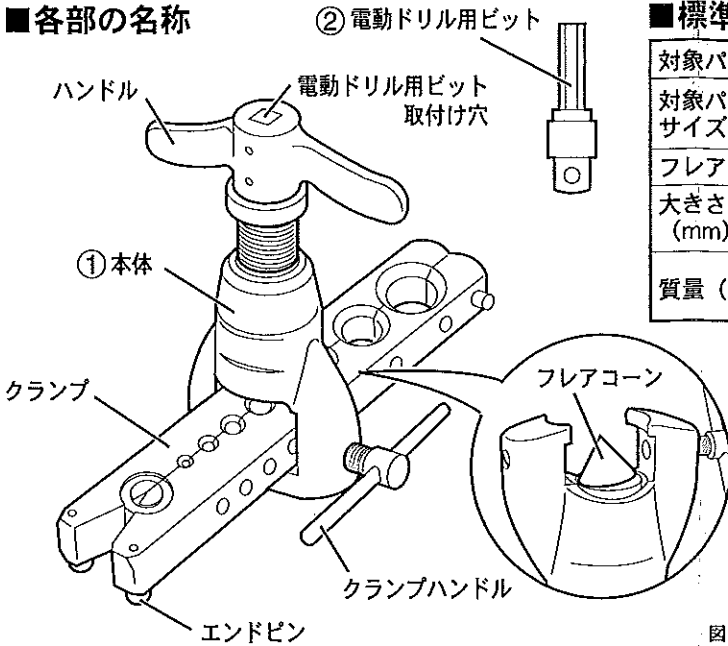




ご使用前に、記載の内容すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

■各部の名称



■標準仕様

対象パイプ	銅管 (O材, OL材) JIS H 3300									
対象パイプ サイズ	サイズ	1/4	3/8	1/2	5/8	3/4	1/8	3/16	5/16	
	外径 (mm)	6.35	9.52	12.7	15.88	19.05	3.18	4.76	8	
フレア形状		新冷媒2種対応 (JIS B 8607)								
大きさ (mm)	本体	193×100×130								
	電動ドリル用ビット	φ12.7×47 (取付け部は六角対辺8mm)								
質量 (g)	本体	1650								
	電動ドリル用ビット	30								

表1

■セット内容

番号	品名	入数
①	本体	1
②	電動ドリル用ビット	1

表2

■作業の準備

パイプのセット (図2)

- ①ハンドルを本体を上から見て反時計方向に回しフレアコーンを後退させます。ハンドルが動かなくなるまで回してください。
- ②クランプハンドルを本体が自由に動くまで緩めます。
- ③本体がクランプのエンドピンに当たるまで移動させます。
- ④クランプを開きます。

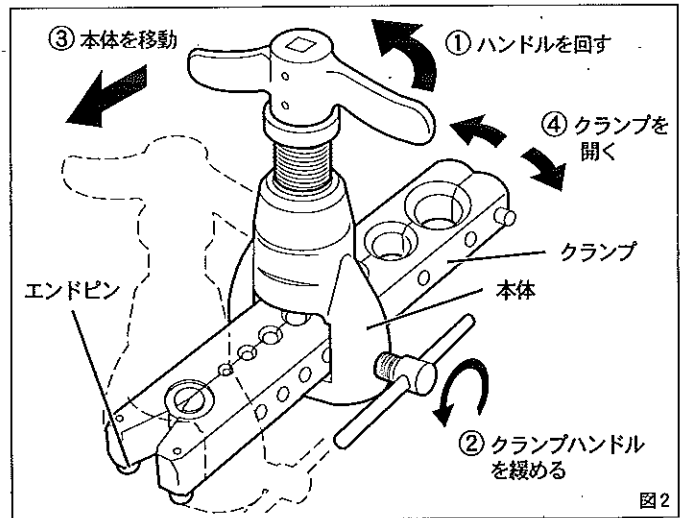


図2

- ⑤加工するパイプの、切断面のバリ、カエリなどをスクレーパーで除去してください。
※切粉がパイプ内に残らないように注意してください。
- ⑥フレアナットをパイプに通しておきます。
- ⑦加工するサイズに合った位置に合わせ、パイプをクランプに取付けます。

※パイプ端面の位置がクランプ上面から0~0.5mmになるようにしてください。(図4)

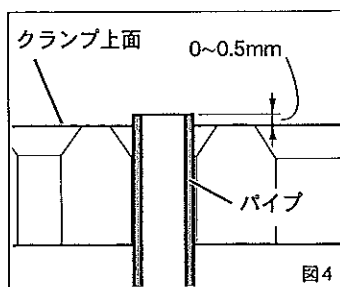


図4

- ⑧クランプを閉めます。

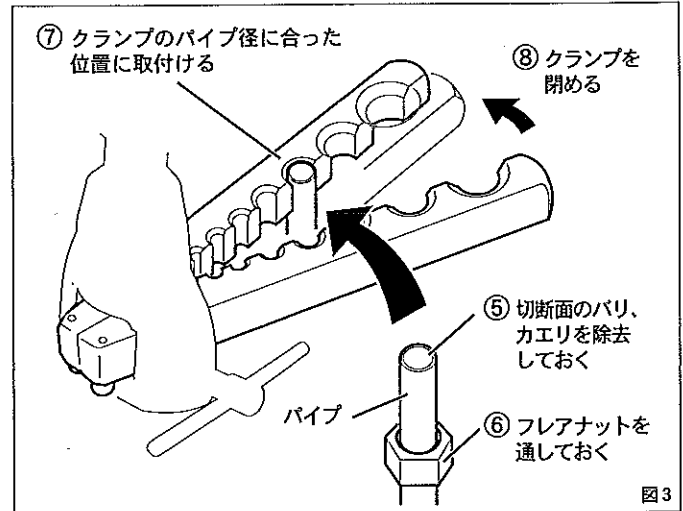


図3

■作業の手順

フレア加工 (図5)

- ①本体をパイプをセットした位置まで移動させます。
- ②クランプハンドルでクランプ分割面のすき間がなくなるまで締付けます。
- ③ハンドルを時計方向に回転させ、フレアフレアコーンを送っていきます。「カチカチ」と音がしてから2~3回転、回してください。これでフレア加工完了です。
- ④パイプの取外しはすべて取付けと逆の手順で行ってください。
※取外しするとき、クランプレバーを先に緩めるとハンドルを回せなくなりますので、必ずハンドルを先に戻してください。
- ⑤加工したパイプのフレア部内面、外面に大きな傷や変形がないか確認してください。
※クランプ分割面には多少の変形がありますが、性能上問題ありません

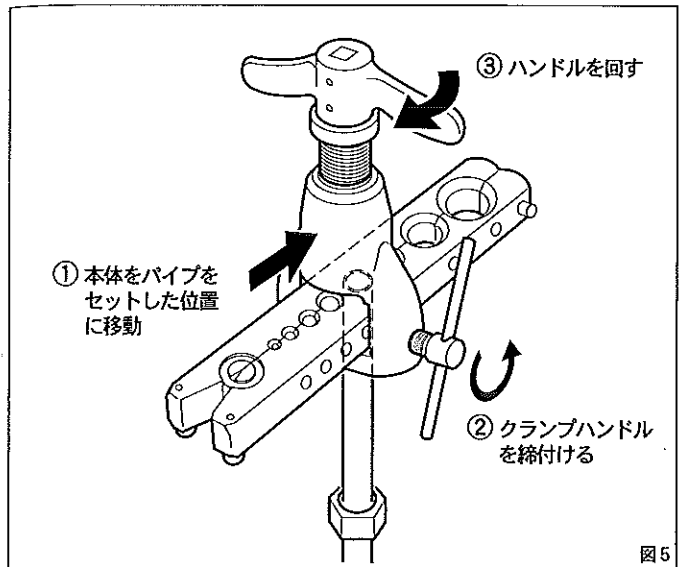


図5

■電動ドリルを使用する場合 (図6)

- ①電動ドリルに電動ドリル用ビットを取付けてください。
- ②ハンドルの中心にある電動ドリル用ビット取付け穴にビットの先端を挿入します。ビットのノッチと取付け穴にあるノッチ穴の位置を合わせてください。
- ③クランプ部をしっかりと保持しながら電動ドリルを回転させます。「カチカチ」と音がしてから2~3回転空転させればフレア加工は完了です。

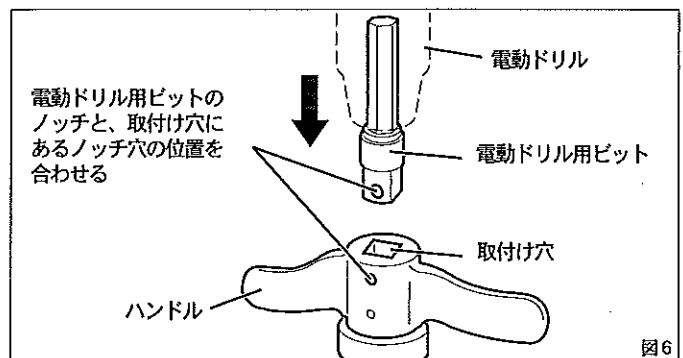


図6

■日常の点検・手入れ (図7)

- 1.フレアコーンの清掃
長期間使用するとフレアコーンに銅粉などが付着することがあります。以下の手順で取り除いてください。
①エンドピンを2本とも六角棒スパナ (対辺4mm) で外し、本体をクランプから外してください。
②フレアコーンに付着した銅粉などをワイヤーブラシで落としてください。
- 2.各部への注油
①ねじ部や可動部分、フレアコーンなどへは定期的に注油を行ってください。
※油切れの状態で使用すると工具が摩耗し、加工不良などの原因となります。

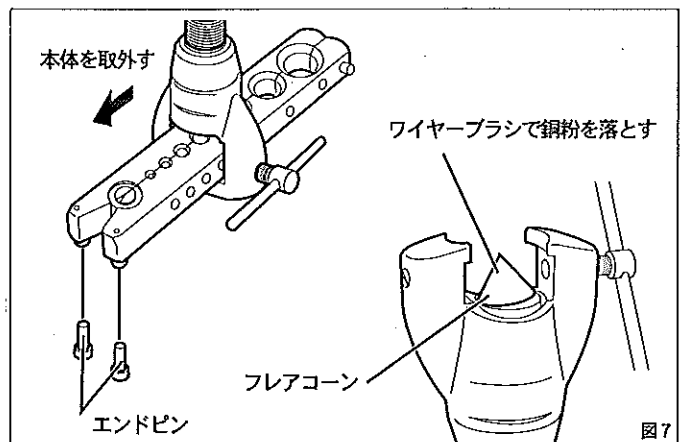


図7

■安全にご使用いただくために

▲ 注意

- ・ご使用前に、この取扱説明書に記載されているフレアリングツールの取扱方法、注意事項などを参照し、その取扱いについて充分理解された上でご使用ください。
- ・クランプや管の取付けは確実に行ってください。取付けが不十分だと作業中に外れて落下し、事故やケガの原因となります。

メンテナンス部品の
保有期間について

本製品のメンテナンス部品の供給は
製造停止後7年とします。

レッキス工業株式会社

東京支店	〒170-0013	東京都豊島区東池袋3丁目13番8号	Tel.03(3980)5341
大阪支店	〒578-0948	大阪府市東区東1丁目9番3号	Tel.0729(65)9811
札幌営業所	〒006-0832	札幌市手稲区南2条4丁目3番31号	Tel.011(682)3711
仙台営業所	〒984-8651	仙台市青葉区南3丁目1番13号	Tel.022(232)1697
東京営業所	〒170-0013	東京都豊島区東池袋3丁目13番8号	Tel.03(3980)5341
前橋営業所	〒371-0846	群馬県前橋市元総社町932番8号	Tel.027(253)6691
神奈川営業所	〒243-0804	神奈川県厚木市関口150番地の1	Tel.046(245)3981
名古屋営業所	〒454-0806	名古屋市中川区渡池町9番3号	Tel.052(351)1551
北陸営業所	〒921-8051	金沢市農田2丁目391番2号	Tel.078(240)4530
大阪営業所	〒578-0948	大阪府市東区東1丁目9番3号	Tel.0729(65)9811
高松営業所	〒760-0072	高松市花員町3丁目7番22号	Tel.087(834)3982
広島営業所	〒734-0022	広島市南区東雲2丁目15番11号	Tel.082(284)8085
九州営業所	〒816-0082	福岡市博多区東野3丁目18番26号	Tel.092(583)1110
本社	〒542-0086	大阪府中央区西心斎橋1丁目4番5号	
工場	〒578-0948	大阪府市東区東1丁目9番3号	

お客様相談窓口

0120-475-476

受付時間: 月~金・9:00~12:00 13:00~17:25

RFT-J1

0310R0500